



プロ直伝 防犯のポイント ～侵入窃盗編～

防犯に強い設備施工や防犯指導に携わる

総合防犯設備士 たかはしすすむ 高橋 進さん

防犯教室で道内を回っていますが、市内でも鍵を掛けずに外出する人が案外多いのです。まずは、自分の財産や命を守る鍵の大切さを認識してください。自宅の対策を行うことに加えて、ご近所同士で見守り合える関係をつくるのが防犯には非常に有効ですよ。



私がお教え
します！

こんな家は狙われる！

簡単に割られる
ガラス窓

ガラス

鍵が1つだけ

鍵1つ

塀や植栽で
死角ができています

死角

窓

死角

ガラス

鍵1つ

ベランダ

2階だからと油断して
窓を開けっ放し

足場になるものがある

死角

ガラス

鍵1つ

玄関

死角

鍵1つ

新聞受けがいっぱい

侵入窃盗への対策

1.ごみ捨てや在宅の時も、必ず施錠！

侵入窃盗の約半数は、鍵を掛けていれば防げたもの。「面倒だから」「家に居るから」と無施錠にするのは絶対だめ！ 2階の窓も部屋に居ない時は閉めて錠を掛けましょう。

2.玄関ドアや窓には、2つの鍵を。

鍵が2つあると侵入までに時間がかかり、犯行を諦めさせるのに有効です。玄関は、特殊な工具を使って開錠する手口に対応した補助錠を、工賃込みで2万円前後で取り付けられます。

3.家の周りの見通しを良くしよう。

人目を遮る高い塀や植栽は、泥棒には格好の隠れ場所です。また、灯油タンクなどは2階への足場になることも。家の周囲を点検して、死角や足場は極力なくしましょう。

4.留守と悟られない工夫を。

新聞がたまっている家や夜間真っ暗な家は、留守と見抜かれ狙われます。長期間留守にするときは新聞を止め、夜に外出するときは部屋を明るくして在宅を装うのも効果的です。

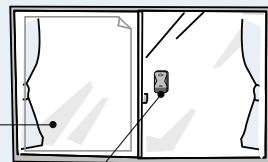
5.侵入を諦めさせる防犯用品の活用を。

侵入に時間をかけさせる、光や音で威嚇するなど、効果的な防犯用品を活用しましょう。

窓

防犯フィルム

通常のガラスも格段に割れにくくなります。狙われる錠回りを中心に張りましょう。



警報器

振動で作動し大きな音で泥棒を威嚇。死角になる窓に付けると効果的です。

玄関

カメラ付き
インターホン

顔を見られるのを恐れる泥棒に、犯行をためらせる効果があります。



センサーライト

人が近づくと自動的に点灯し泥棒を威嚇します。



犯罪は人ごと ではない

「自分の身は自分で守る」。一人一人がその意識を持って行動することが、防犯には最も大切です。自分や家族はもちろん、みんなが安心して暮らせるまちにするため、まずは身近な防犯から始めましょう。

防犯について、
さらに知りたいときは

- ・出前講座 市職員が町内会の会合などに出向いて、地域の防犯の取り組みなどを説明します。詳細は区政課（2階）へ。
- ・ホームページ www.city.sapporo.jp/shimin/chiiki-bohan/index.html

地域や企業による活動が
まちの安全を
守っています。

市内各地で、防犯パトロールや
子どもの見守り活動などが
行われています。